

令和7年度 【地域学校協働活動推進事業】地域学校協働本部別 実施状況

学校名		定山溪学園														【南区】		
本部名		札幌市立義務教育学校定山溪学園学校運営協議会																
代表者		陰元 潤一 (定山溪連合町内会会長)																
構成	合計		18名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	8名	連合町内会会長、連合町内会体育・青少年育成部長、定山溪地区社会					学校	5名	校長、教頭2、教職員2								
	PTA	2名	会長、副会長					その他	3名	定山溪保育園園長、定山溪児童会館館長								
コーディネーター	2名		元定山溪中PTA会長、学園PTA役員															
会議開催	4回		開催月 6月、7月、11月、1月															
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					活動名	活動実施状況	参加人数								
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	推進員	地域	教職員	合計
実 施 内 容	1	7/23 (水)	◎	○	○			国際交流 (定山溪ビューホテル従業員の方々との交流)	ホテルで働く従業員と7年生の交流を実施。折り紙や母国語での挨拶を通して緊張を和らげ、言葉の壁を乗り越えようとする中で、非言語コミュニケーションの重要性に気付くとともに異なる文化背景をもつ人々との共生について考えるきっかけを得た。	3	0	3	2	0	4	12		
								定山溪ビューホテル 会議室	定山溪ビューホテル 会議室									
	2	9/9 (火)		○	◎	○			定山溪神社例大祭 (全2回)	地域社会の一員としての自覚を高めるとともに、マーチングの伝統を継承することを目的に実施。定山溪神社の境内でマーチング演奏を披露、練習には前期課程のクラブ活動の時間や朝の活動等で実施した。また、定山溪神社の法被を身にまとい学年で分担して神輿巡行を行った。	42	0	15	2	7	22	88	
									定山溪神社、体育館	定山溪連合町内会、ゆらく草庵、ビューホテル、鶴雅、ファミリーマート								
	3	12/4 (木)		◎	○				全校陶芸教室	学校近隣の陶芸教室と連携し、全校単位で実施、粘土の成型から本焼きまでの一連の工程を体験した。児童たちは完成形を想像しながら、ヘラや切り糸など様々な用具を用いて作業を進め、試行錯誤を重ねて取り組む様子であった。	46	0	1	1	0	22	70	
									美術・技術室	マ鹿工房								
	4	1/16 (金)		◎	○	○			定山溪雪灯路キャンドルホルダー制作 (全2回)	定山溪の冬の象徴的なイベントである「雪灯路」でのキャンドルホルダー制作と制作物の設置を実施した。子どもたちは自分のアイデアを形にする難しさと楽しさを体験しつつ景観づくりの視点で考え、没頭して製作に挑む姿が見られた。	46	1	1	2	1	22	73	
									学校美術技術室、定山溪神社	全道展会員								
	5																	
	6																	
7																		
8																		
9																		
10																		
参加人数合計									137	1	20	7	8	70	243			
実施回数									合計 6回 (分野分類)			◎主	学習支援 1回	体験活動 3回	地域交流 2回	体力健康 0回	学校支援 0回	
												○従	学習支援 0回	体験活動 3回	地域交流 4回	体力健康 4回	学校支援 0回	

※ 実施日の(長)は長期休業期間の平日